

# 令和元年度下半期の業務状況について

## 1. 業務の状況

令和元年度下半期の給水件数・受水量は前年度より増加し、有収水量については減少しました。

項目	業務量		比較	
	令和元年度	平成30年度	増減	比率
給水件数(件)	20,827	20,572	255	1.2%
下半期受水量(m <sup>3</sup> )	3,001,189	2,996,973	4,216	0.1%
1日平均受水量(m <sup>3</sup> )	16,400	16,467	△ 67	△ 0.4%
下半期有収水量(m <sup>3</sup> )	2,796,457	2,800,033	△ 3,576	△ 0.1%
1日平均有収水量(m <sup>3</sup> )	15,281	15,385	△ 104	△ 0.7%
有収率(%)	93.2	93.4	△ 0.2	△ 0.2%

※受水量…東総広域水道企業団から購入した水量。

※有収水量…水道使用者が使用した水量の合計。

※有収率…有収水量÷受水量の比率。

## 2. 予算の執行状況

※金額は、消費税及び地方消費税を含む。

### 《収益的収支》

収益的収支とは、水道施設の運転・管理など、事業を運営するための収支のことです。

(単位:円)

収益的収支	予算額	執行額	執行率	前年度同期執行額
水道事業収益	1,678,252,000	920,665,708	54.9%	799,397,564
営業収益	1,469,055,000	704,841,946	48.0%	700,724,604
営業外収益	209,197,000	215,823,762	103.2%	98,672,960
水道事業費用	1,464,209,000	793,115,448	54.2%	800,783,277
営業費用	1,408,994,000	763,630,374	54.2%	766,542,483
営業外費用	35,167,000	29,415,045	83.6%	33,480,207
特別損失	1,132,000	70,029	6.2%	760,587
予備費	18,916,000	0	0.0%	0

### 《資本的収支》

資本的収支とは、水道施設を建設・整備するための収支のことです。

(単位:円)

資本的収支	予算額	執行額	執行率	前年度同期執行額
資本的収入	67,331,000	29,323,800	43.6%	70,901,160
企業債	0	0	-	13,500,000
出資金	27,500,000	12,810,000	46.6%	33,540,000
補助金	0	0	-	0
負担金	14,732,000	5,390,600	36.6%	12,306,240
給水申込納付金	25,099,000	11,123,200	44.3%	11,554,920
資本的支出	209,928,000	52,348,783	24.9%	56,994,618
建設改良費	150,243,000	32,350,200	21.5%	29,157,160
企業債償還金	39,685,000	19,998,583	50.4%	21,396,053
その他資本的支出	0	0	-	6,441,405
予備費	20,000,000	0	0.0%	0